

規制改革集中受付月間/全国規模での規制改革要望に対する回答への再検討要請・再回答(様式1)

(回答欄)							(再検討要請欄)		(再回答欄)		(要望事項欄)									
管理コード	項目名	該当法令等	制度の現状	措置の分類	措置の内容	措置の概要(対応策)	その他	各省庁回答に対する再検討要請	措置の分類	措置の内容	措置の概要(対応策)	規制改革要望事項管理番号	規制改革要望事項管理番号	要望主体	規制改革要望事項番号	規制改革要望事項(事項名)	別表番号	具体的規制改革要望内容	制度の所管官庁等	
z0600010	観光客誘致の観点からの査証手続きの簡素化等	外務省設置法第4条第13号	現在、63カ国に対し、短期滞在査証を免除。	d		外国人旅行者拡大の重要性は十分認識しており、一定の要件の下での査証の免除、査証申請の際の提出書類の簡素化、発給日数の短縮化などについては随時検討を行っている。		・回答では「随時検討を行っている」旨記載されているが、以下の点についてスケジュール感も含めて具体的に示してほしい。 「一定の要件の下での査証の免除」とあるが、制度の現状にある「現在、63カ国に対し、短期滞在査証を免除」について、その対象国を拡大すること(特に中国・韓国等近隣諸国を含めて)について、改めて検討の上、ご回答頂きたい。また、短期滞在査証以外の査証についても、同様に再度回答願いたい。 「査証申請の際の提出書類の簡素化」について、具体的な検討内容を示してほしい。 「発給日数の短縮化」についても、具体的な検討内容を示してほしい。			査証免除措置の実施については、政治的、経済的、社会的、公安上の諸要因を総合的に考慮して検討する必要があるところ、相手国との関係等もあり、現時点で検討内容、実施時期等を明らかにすることは困難である。また、査証申請の際の提出書類の簡素化、査証発給日数の短縮化についても、相手国との関係等もあり、現時点で具体的なスケジュールや内容を明らかにすることは困難であるが、可能な限りの検討を行っていきたいと考えている。	5100	5100200	東京都	20	観光客誘致の観点からの査証手続きの簡素化等		外国人旅行者の拡大を図るため、観光目的で来訪する旅行者に対する、一定の要件の下での査証の免除、査証申請の際の提出書類の簡素化や発給日数の短縮化など査証発給手続き等を改正すること。		法務省 外務省
z0600020	官公庁の入札制度、契約制度の改善		現在調達中である外務省電子入札・開札システムは、総務省で既に立ち上げている電子入札・開札システムに倣ったシステムであり、入札方法を電子又は紙の何れから選択出来るもの。又、電子入札申込み手続き等も総務省と同様である。	a		平成16年2月中に運用実施予定。						5008	5008400	オリックス(株)	40	官公庁の入札制度、契約制度の改善		統一基本様式を定め、団体や法人の特殊要因により様式をオプションで付加する方式に改善すべき。また、昨今のIT社会化に対応し、申請業務をITと紙の選択制とすべき。	全省庁	
												5034	5034380	(社)リース事業協会	38	官公庁・地方自治体の入札制度、契約制度の改善		・官公庁の入札制度において、参加資格審査申請や入札業務などの諸手続きは官公庁によって異なっている。このため、申請内容の多くの項目が重複しているものの、申請様式はそれぞれ異なっている。・また、申請は紙でのみ行なわれている。・統一基本様式を定め、団体や法人の特殊要因により様式をオプションで付加する方式に改善すべき。・また、昨今のIT社会化に対応し、申請業務をITと紙の選択制とすべき。	全省庁	